



～たんぽぽ通信～

2024年4月号 OY-236号
 特定非営利団体
 ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 ナルク小山(たんぽぽの会)
 〒:323-0012
 栃木県小山市羽川107-2
 TEL:0285-35-4913
 FAX:0285-27-8530

URL <https://www.nalc-oyama.com/>

皆様お変わりありませんか。ようやくあちらこちらの桜の開花情報が聞かれるようになり、少しウキウキした気分になります。まだコロナやインフルエンザも流行っているようなので十分に気お付けてお過ごしください。4月19日に第22回の定時総会を開催します。ご案内の手紙と出欠連絡の返信ハガキを同封しましたので、期日まで

第22回定時総会(定例会)お知らせ

日 時 : 令和6年4月19日(金) 10:00~12:00
 場 所 : まちなか交流センター
 内 容 : ① 令和5年度経過報告、② 令和6年度事業計画
 ③ 役員改選 ④ その他 ⑤ 定例会
 出席有無: はがきを同封しましたので、はがきでご連絡下さい。(4/15迄)

事務局からのお知らせ

◎ 活動状況

- ・2月の活動は99時間(ナルク時間預託48.5時間、小山市委託50.5時間)でした。利用ポイントはありませんでした。奉仕活動は82時間(拠点活動は77時間)、アルミ缶回収は14kgでした。
- ・「能登半島地震」の義援金のご協力ありがとうございました。小山拠点より義援金 72,500 円(個人拠出金 22,500円、拠点拠出金 50,000 円)を本部に送金しました。本部にて全ナルク拠点の義援金(総額 2,902,130 円)を「能登半島地震輪島市災害義援金」の窓口に送金しました。
- ・「笑いヨガ」教室の予定: 4月、5月はしらさぎ館(間々田)、6月は休み、7月再開予定です。
- ・ナルク農園 3月9日に昨年とほぼ同量のじゃが芋の種イモ(6kg)を植え付けました。
- ・渡瀬遊水地の環境保護活動に対して、小山市から表彰がありました。

◎ 調べてみました。「たくあんは、なぜタクアンなのか」

干したダイコンに塩・糠(ぬか)などを加えて、重石で圧してつけたものを「たくあん」といい、漢字ではふつう「沢庵」と書く。「たくあん」は「たくあん漬け」を略したものだが、どうして「たくあん」と呼ぶのか。その語源については、三つの説がある。

一つは江戸品川の東海寺(とうかいじ)を創設した沢庵和尚(1573年~1645年)が考案したからという説
 二つ目は、東海寺にある沢庵和尚の墓石が漬けもの石の形に似ているからという説。そしてもう一つは、「貯え漬け」(たくわえつつけ:野菜や魚などを、塩・糠で漬けたもの)がなまったものという説である。

「四季漬物塩嘉言」(しきつけものしおかげん、天保7年・1836年)に上記三つの説が「沢庵漬。俗にいふ、沢庵和尚の漬初めし物といひ、また禅師の墓石丸き石なれば漬物の押石の如くなる故、然名づけしともいふ」とある。尚「料理私孝集」(正徳元年・1711年)には「大こんたくひ付」、「料理綱目調理抄」(享保15年・1730年)には「沢庵漬」、「黑白精味修」(こくびやくせいみしゅう・延享3年・1746年)には「宅庵漬」として載っている。安永4年(1775年)に「物類称呼」(ぶつるいしゅうこ)という方言辞書が刊行されている。そのなかに「品川の東海寺の沢庵和尚」が初めて製したので沢庵漬というといわれている。貯え漬けから来ているという説もあるが、この説はとられていない。また東海寺ではその漬物は沢庵漬けと呼ばれず、百本漬(ひゃくほんつけ)と呼ばれている。との事です。(moto)

2月支援活動(◎預託+●市委託)の報告

◎送迎	16 時間	●委託事業	50.5 時間	◎介助・待機	15 時間
◎買物	1 時間	◎住宅掃除	1 時間	◎見守り,傾聴	11 時間
◎繕い	時間	◎庭の手入れ	2.5 時間	◎コーディネート	時間
◎講師	時間	◎住宅修繕	2 時間		
提供者	7 名	計	99 時間	累計	17,092.5 時間

2月奉仕時間活動の報告

◎福祉	0 時間	◎環境	5 時間	◎ナルク活動	77 時間
提供者	9 名	計	82 時間	累計	23,128.0 時間

3月定例会

・3月度の定例会は3/15(金)10:00～ まちなか交流センターにて実施しました。まちなか交流センターを利用するのは昨年4月の定時総会以来ほぼ1年ぶりになります。窓口の係の方が変わっていたり、利用システムのオンライン化に変更中であったり、少しずつ効率化、電子化をして利便性を高めているようでした。高齢者の団体となったナルクもこれら世の中の変化に合わせて柔軟に対応することが求められています。

さて、定例会は4月の定時総会で審議する予定の「来期の活動計画」と「役員改選」について事務局の原案に対する参加者のご意見を伺いました。会員の高齢化と支援活動が出来る新規入会者がいないという現状を踏まえて出席された皆さんからご意見を頂き、概ね事務局案に沿った来期の活動計画を取りまとめました。研修旅行の行き先、講習会の内容などは今後の皆さんの希望、各種情報を考慮してさらに検討・決定することとしました。全体としては会員の皆さん一人一人が楽しい交流を通して、孤立せず、心も体も元気に過ごせることを目標にしています。

役員改選については高齢退役による後任者が必要になっていますが、多くの会員が高齢者という状況で後継役員が不足しています。(定時総会後も継続して役員を追加募集します。パソコンの操作が多少でも出来ればなお結構です。ナルク本部も若い会長候補が表れたそうなので、小山拠点でも少しずつでも世代交代が進み、活動を継続したいと願っています。まずは親族やお知り合いの方へ入会を勧めて頂くようお願いいたします。---年齢や支援が出来るかどうか等は気にせずに声掛けをしてみてください。(事務局)

じゃが芋の種芋植え付け



定例会



梅の花



♪ 梅は咲いたが

今年の桜の開花が、遅いですね。

令和6年4月のクラブ活動とナルク小山予定表

項目	日にち	時間	集合場所
運営委員会及び	4月12日(金)	10:00~11:00	ナルク新小山事務所
定時総会・定例会	4月19日(金)	10:00~12:00	まちなか交流センター

令和6年5月の定時総会は5月17日(金)を予定しています。